

第2回 輪島中学校関係者評価委員会 質疑応答内容（令和7年3月5日 水）

<部活動について>

- 委員：①外部施設で練習する際の経費負担はどうなっているか。
②部活動の回数について制限があるが、保護者は理解してくだっているか。
③県・市の枠を超えて設備共有、備品共有できないか。
- 校長：①1学期はバスケットがスクールバスを活用して穴水、サッカー一部が協会の支援を受け航空高校、バドミントンが保護者送迎で能登町の外部施設で練習することがあった。
②「もっとやってほしい」という思いはあってしかるべき。しかしやはり負担があったので、学校に保護者からスクールバス活用や練習場所確保等の要望があり、対応した。
③現在、市には3つの体育館があり、スポ少（小学校）・中学校・高校で共有している。輪島高校を中学校ソフトテニス部が使っている。輪島中武道場を高校生が使っている。グラウンドを曜日指定でスポ少が使っている。4月からは、中学校施設を19時以降（夜間）開放することになっている。共有できるところはしていきたい。

<学力向上について>

- 委員：震災・水害で被災し、仮設住宅で生活する生徒も多い。家庭学習の達成率は、そのような環境の影響もあると考えられる。
- 委員：市学力調査の結果では、国語が全国平均より上とのこと。大変良いことである。国語がよいと、他の教科にも好影響がある。また、コミュニケーションもしっかりとれるようになる。
- 委員：金沢に進学する生徒がいるが、震災の影響か。それとも、金沢の学校に魅力を感じてのことか。
- 校長：震災の影響であるが、本人が自身の希望や将来の夢、やりたいことを鑑みて学校を選択した。
- P T A 会長：小中で学力調査結果を情報交換し、共有してほしい。また、保護者にも結果や課題を公開し、協力をもっと求めてもよいのでは。

<生徒指導について>

- 委員：ヘルメットの着用率が高い。非常に喜んでいる。
- 委員：未だ道路状況は良くない。通学以外でも着用するよう指導してほしい。
- 委員長：安全面を考慮して、着用の仕方（被り方）の指導にシフトしてほしい。

委員：イヤホン着用の運転禁止や、スマホを使用しながらの運転禁止の指導にも力を入れてほしい。

PTA 会長：生徒の安全のためには保護者の協力が必須である。指導した内容などを各種便りや連絡手段で周知して、協力をもっと求めている。

PTA 副会長：安全面を考えるとスクールバスの下校便がもう少し遅い時間にもう 1 便あるとよい。

校長：9 月から市と協議を重ねてきた。4 月から部活動後、夏季は 18:20 に、冬季は 17:50 に 1 便増える予定である。

〈令和 6 年度学校経営に対する最終評価から〉

委員：挨拶の評価がよい。実際に玄関（1 階）に入ったら、多くの生徒が挨拶してくれた。しかし、2 階に上がった生徒も先生も挨拶してくれなかった。先生方から率先して挨拶し、範を示し、よい挨拶を継続してほしい。

PTA 会長：現在の ICT の活用状況や新学習指導要領が示す ICT 活用や、部活動の地域展開（などの現代の教育課題）について保護者は知らない。知らないから手伝いようがない。HP や各種便り、テトルなどで周知して、一緒に子どもを育てる機運を高めてほしい。